

## 安心のまちづくりのために

第43回

# 高齢者の暮らしを考える

近年、高齢者の「低栄養」が問題になっています。「食べる」とは元気でいきいきと生活するための大変な要素です。特に『口から』食べることが健康にとって大切です。

管理栄養士による教室が開催されたのでお話を伺つてきました。

# 食

く…果物  
だ…大豆  
た…卵  
い…芋  
(に)…  
か…海藻  
や…野菜  
さ…魚  
あ…牛乳  
に…肉  
さ…油

1食で難しいなら1日、1日で難しいなら1週間でもいいのでこの10の食品を食事に取り入れるよう意識してみてください。



三重県地域活動栄養士連絡協議会 松阪支部  
管理栄養士  
斎藤 千賀子さん

日々の生活では体重の減少、少食になってしまいかなどもチェックもしてください。食べだけではなく料理を作ることも、脳の活性化になり認知症予防にもつながります。最期まで口から食べられるように、元気が出でて体が喜ぶ食事を続けてください。

インタビュー  
「介護予防のためにはどうすればいいでしょうか。」

グッ！つと楽教室 口腔・栄養編」

インタビュー



第二地域  
包括支援センター  
保健師  
奈良崎 愛さん

第二地域包括支援センター  
保健師 奈良崎さん、佐藤さん

健康に対して意識の高い人が参加してくれていますが、まだこのような教室に参加されたことがない方々も気軽に来てもらえればと思います。皆さん元気づくりを応援します。

参加者の声

● 友達に誘われて参加しました。調理実習で作ったレシピもとても美味しかったので、いいことを教えてもらいました。

● 管理栄養士さんの話は勉強になりますし、何よりも楽しく介護予防できています。